

# アキラNEWS

仕事に少し関係のあることから、まったく  
関係のないことまであなたにお届けします

## 今月のトピックス

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ 土曜日営業・休業案内
- ◆ 読書のための3つのコツ
- ◆ 感謝の気持ち



## 社長のひとり言

「スタンダード」



山本 利太郎  
(としたろう)

先日、出張で大阪と東京に行つきました。学生時代、大阪で過ごしたこともあります。しかし慣れていたはずのことが東京では違う習慣であると改めて思い知らされました。

「エスカレーター」や「動く歩道」での立ち位置です。大阪では「右」立ち、東京では「左」立ちです。諸説ありますが、大阪においては大阪万博開催時の行政指導が標準になつたと言われています。さかのぼると商人の町、大阪人はカバンの中のお金を守るために「右」にカバンを持ち、エスカレーターの壁との間に挟んでいたんだとか（その時代にエスカレーターがあつたかどうかは疑問）。

大阪では動く歩道の上は必ず歩きます。「左」は追い越す人、「右」は止まっている人となります。東京では「左」は止まっている人、「右」は追い越す人ですね。「右」立ちは世界標準で、「左」立ちは東京とイギリス、オーストラリアのみのようです。電車の待ち方にも違いがありますが、それはまたの機会に。

さて我々の業界でも、このサービスが「当たり前」と思つてやつているのに、他業界ではそんな習慣すら無いことがあります。同じ業界であつても地域が異なればあつたり、なかつたりです。「お客様」の立場に立つて考えてやついてもサービス過剰であつたり、不足だつたりします。

お客様は一人ひとり満足するポイントが違います。一日でも早くアキラ電機の「スタンダード」に多くのお客様が共感・満足いただけるように精進しております。

## 土曜日営業・休業案内

- |                                   |                                 |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 11/26 (土) ... <b>完全休業</b> (第4土曜日) | 12/3 (土) ... <b>完全休業</b> (社内研修) |
| 12/10 (土) ... AMお引取のみ             | 12/17 (土) ... 通常営業 (第3土曜日)      |
| 12/24 (土) ... <b>完全休業</b> (第4土曜)  |                                 |

## 未来工業 年末年始休業

**12/23 (金) ~ 1/9 (月)**

↓↓↓アキラ電機年末年始休業案

12/27 (火)	12/28 (水)	12/29 (木)	12/30 (金)	12/31 (土)	1/1 (日)	1/2 (月)
<b>1/3 (火)</b>	<b>1/4 (水)</b>	<b>1/5 (木)</b>	<b>1/6 (金)</b>	<b>1/7 (土)</b>	<b>1/8 (日)</b>	<b>1/9 (月)</b>

## 読書のための3つのコツ

**読** 書をするようになって2~3年。年間70~80冊くらい読みますが、まだまだ読書初心者です。書店に行けば読書上級者が書いた「読書のための本」がたくさん売られていますが、初心者が実践するのはちょっとハードルが高いです。そこで、今回は初心者の私が読書を始めるための3つのコツを伝授したいと思います。(つまり、初心者以上の人には読む価値なしです(笑) )

■コツ①:1日10分。 ■コツ②:1文 ■コツ③:途中棄権OK

1日10分です。10分以上はダメです。「10分以上はダメ」と言われると10分くらい出来そうな気がしてきませんか(笑) 1分1ページです。1日10ページです。月に一冊(300ページ)です。

1文に出会う。本の内容全部頭に入れるのはムリです。その本の中で、好きな一文、タメになる一文を見ついたらミッションはクリアです。

途中棄権OKです。おもしろくなれば途中でやめても全然OKです。私達はマンガやTVドラマとかだとおもしろくなれば途中でスパッとやめます。でも読書は最後まで読まなければならない、と思い込んでませんか? そのために読むこと自体のハードルが上がってませんか? 面白くなれば次の本です。

さあ、今日の仕事終わりに書店へ直行しましょう!

「知識への投資は最高の利子を生む」 by ベンジャミン・フランクリン

## 感謝の気持ち

一原 良一

「毎月楽しみにしてます」なんて言われると飛び上がる程嬉しいのですが、物語では感謝の気持ちを十分に伝えきれない恥ずかしがり屋の私です。  
アキラニュースもおかげ様でVol.20を発行すること出来ました。この場をお借りし改めて感謝の気持ちを伝えたいとお思います。これからも  
あなたの応援を頂きつつ発行していくことを思っています。  
いつも本当にありがとうございます。 原 良一

アキラニュースへのご意見・ご感想をぜひ [hara@osakadenki.co.jp](mailto:hara@osakadenki.co.jp) まで送ってください

株式会社アキラ電機

金沢市示野中町2丁目100番地

TEL (076) 223-3541 FAX (076) 223-3932

[hara@osakadenki.co.jp](mailto:hara@osakadenki.co.jp) (担当:原)

